

平成二十三年九月十四日提出
質 問 第 一 四 号

日本―ヨルダン原子力協定のうち貯水池に関する質問主意書

提出者 河野 太郎

日本―ヨルダン原子力協定のうち貯水池に関する質問主意書

東京電力福島第一原子力発電所事故の後も原発輸出を進めようとする政府に対して、日本―ヨルダン原子力協定についての政府の認識を問う。

一 ヨルダンが原発を建設しようとしている予定地には水がなく、ヨルダン側は、下水処理場からの水を貯めて、それを冷却水にしようとしている。下水処理場からの水を貯める貯水池には、どのぐらい水を貯められると政府は認識しているか。その水の量は、東京電力福島第一原発のそれぞれの原子炉を冷やすために使った水、何日分にあたるのか。東京電力福島第一原発では、各原発の冷却のために、それぞれの炉で一日あたりどの程度の水を使ったか。この程度の貯水池の準備で、原発を安全に運転できると政府は認識しているのか。

右質問する。